

活 動 情 報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

園芸畜産課 果樹係

No. 14 (令和7年11月4日)

カキ「秋王」のカラス被害防止に向けて

新田原果樹部会フルーツ研究会では15名で「秋王」の栽培に取り組んでいます。

「秋王」の栽培では毎年カラス被害に悩まされており、防鳥ネット・テグス設置などの対策をとっています。しかしながら隙間を見つけて侵入・加害されていることから、抜本的対策が必要と考え、AIによるカラス忌避装置「C r o w - A I」を試験導入しました。

「C r o w - A I」は2台のカメラを装備し、カメラでカラスの姿を発見すると、忌避効果のある音を発報する装置で、従来の忌避音を定期的に鳴らす方法に比べ、カラスが忌避音に慣れることがなく効果が持続する点が特徴です。

本装置の設置によりカラスによる被害は全く確認されず、カメラの撮影データにも侵入しようとするカラスは確認されませんでした。設置農家からは「設置当初、何度か発報があったが、その後耳にすることは少なかった」「近くにカラスを全く見かけない」といったことも聞かれ、効果の高さを実感することができました。

本装置はカキだけでなく、他品目でも効果が高いと思われるため、利用拡大を検討していきます。

普及指導センターでは、今後も関係機関と連携し、果樹の鳥獣被害防止に向けて取り組んでいきます。



C r o w - A I の設置状況